

取扱説明書

耐火テープ 給排水タイプ

お客様へ

- 施工は必ず専門業者へ依頼してください。
- 本取扱説明書は、大切に保管しておいてください。
- ご不明な点は、巻末に記載されている営業窓口へお問い合わせください。

施工業者様へ

- 施工前に本取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- 本取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

1.はじめにお読みください(正しく安全に使用いただくために)

本製品は、防火区画貫通部耐火措置工法部材です。それ以外の用途には使用しないでください。

■表示内容を無視して誤った使い方をした場合に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分しています。

警告

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があります。

注意

取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う可能性があります。

■お使いになる人や他の人へ危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

警告

国土交通大臣認定書および(一財)日本消防設備安全センター評定書の仕様に基づき、正しく施工してください。
正しい施工を行わないと火災時に延焼のおそれがあります。
国土交通大臣認定書および(一財)日本消防設備安全センター評定書については、右記のQRコードを確認してください。

国土交通大臣認定書
(一財)日本消防設備安全センター評定書



注意

作業時は、作業用手袋などを着用してください。

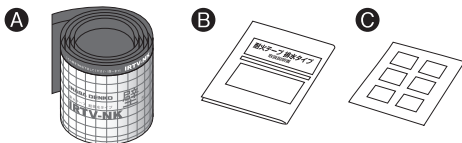
お願い

※下記が守られなかった場合、製品の想定する機能・性能が発揮されない可能性があります。
● 配管の種類やサイズによって巻き付け方が異なります。(右記のQRコードより適用範囲概要を確認してください。)
● 区画貫通部で配管などが動かないように近傍でしっかり固定してください。
● 壁施工はIRTV-NK(壁専用)またはIRTV-NY(床・壁兼用)、床施工にはIRTV-NY(床・壁兼用)を使用してください。

適用範囲概要



2.セット明細(各部名称)



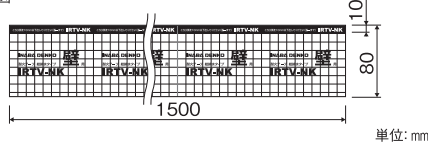
■ セット内容

記号	部品名	数量
A	耐火テープ 給排水タイプ	1
B	取扱説明書	1
C	国土交通大臣認定品表示シール	1シート(6枚)

3.製品仕様

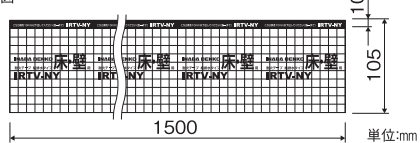
IRTV-NK
(壁専用)

寸法図



IRTV-NY
(床・壁兼用)

寸法図



《表1》配管サイズと耐火テープの巻付数

※詳細は認定書・評定書を確認してください。 耐火テープの巻付数 ○=1周以上、●=2周以上

配管分類	配管・継手 サイズ (呼び径)	横枝管サイズ (呼び径/分岐数) ※分岐継手の場合	床 ALC/RC	床 RC	中空床	壁 ALC/RC	壁 ALC/RC/ 中空壁	壁 ALC/RC/ 中空壁
			厚さ(mm)					
			t100 以上	t75 以上 t100 未満	t233.5 以上	t75 以上	t75 以上 t100 未満	t100 以上
硬質ポリ塩化ビニル管 (VP, HVP, HT*1)	100A 以下	—	○	○	○	○	○	○
	150A 以下		○	○	—	○	—	○
	200A 以下		●	—	—	—	—	●*2
硬質ポリ塩化ビニル管 (VU)	100A 以下	—	○	—	○	○	○	○
	150A 以下		○	—	—	○	—	○
	200A 以下		●	—	—	—	—	—
硬質ポリ塩化ビニル管継手 (DV)	125A 以下	100A 以下/2分岐以下	○	—	—	—	—	—
	150A 以下	125A 以下/1分岐以下	●	—	—	—	—	—
ポリプテン管	75A 以下	—	○	○	—	—	—	○
	100A 以下		○	○	—	—	—	●
配水管ポリエチレン管	100A 以下	—	○	○	—	—	—	—
金属強化ポリエチレン管	50A 以下		○	—	—	—	—	○
結露防止層付き硬質塩化ビニル管	65A 以下		○	○	—	—	—	○

*1.150Aより大きいHT管は、JIS規格が無いいためメーカーにより肉厚が異なります。メーカーの仕様書と認定書を確認のうえで使用してください。

*2.中空壁施工の場合は、鋼製スリーブが必要です。

■ 壁（中空壁を除く）・床（中空床を除く）の場合

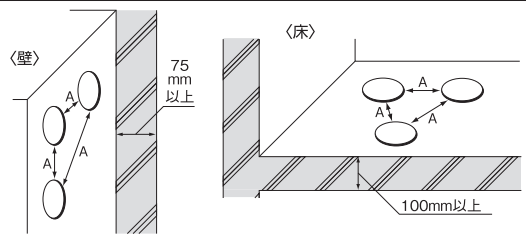
①貫通開口部の設定

認定書・評定書を確認のうえ、配管サイズ、占積率などを考慮して貫通開口部（丸穴）を設けてください。

消防共住区画評定における
住戸と住戸間の貫通の場合

A=200mm以上

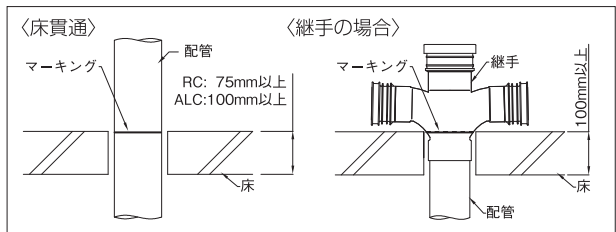
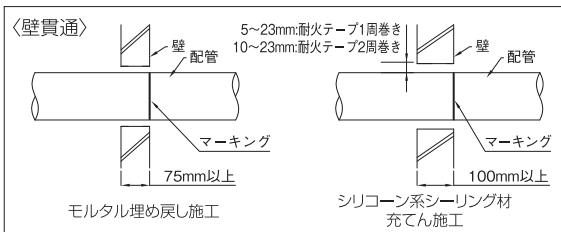
ただし、開口部の大きさが200mmを超える場合は、大きい方の円の直径と同じだけ離す必要があります。



②配管の設置

直管の場合：管を支持固定して開口面の位置から0～10mmの位置にマーキングしてください。

継手の場合：仮置きし、床面に合わせて0～10mmの位置にマーキングしてください。

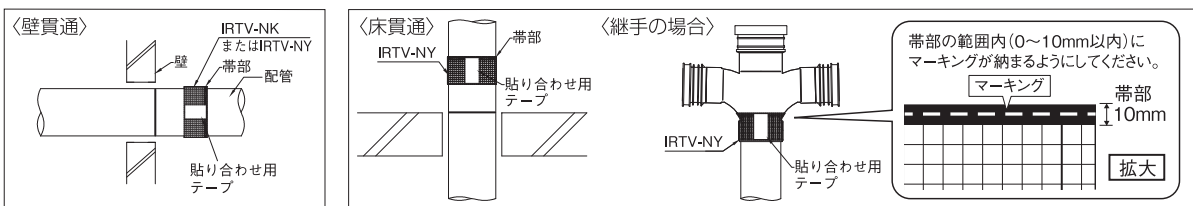


③耐火テープ給排水タイプ IRTV-NK、IRTV-NY（以下耐火テープと称す）の巻き付け

耐火テープの帯部が床または壁施工側となるように、耐火テープを巻き付け、突き合わせまたはオーバーラップする長さで切断し巻き付けてください。※耐火テープの巻き付け数は、P1《表1》を参照してください。

耐火テープの端を貼り合わせ用テープ（例：養生テープ（PPまたはPE製）長さ：100mm以下、幅：70mm以下（壁）・95mm以下（床））で固定してください。

継手の場合は、マーキング位置に耐火テープの帯部がくるように耐火テープを巻き付けてください。

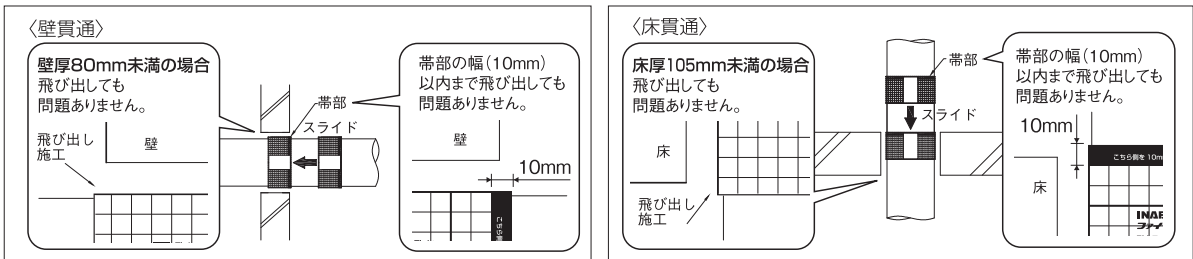


④耐火テープの位置決め・仮止め

直管の場合は、耐火テープの帯部がマーキング位置を目安に床面または壁面にくるようにスライドさせて設置し、必要に応じて養生テープなどで仮止めしてください。

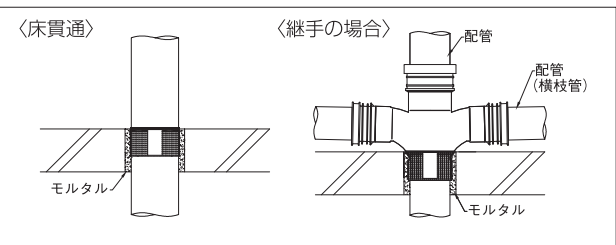
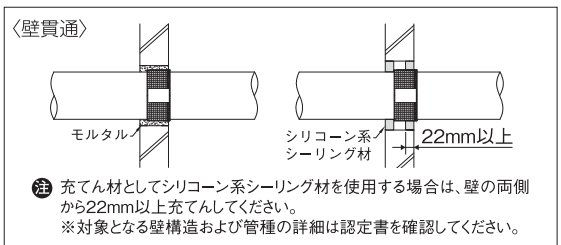
帯部の幅（10mm）以内なら壁面または床面から飛び出しても問題ありません。また、床厚105mm未満、壁厚80mm未満は、反対側から耐火テープが飛び出しても問題ありません。

継手の場合は、位置決めし、仮止めを施した後、設置してください。



⑤埋め戻し

貫通開口部と配管のすき間を充てん材（モルタル、シリコン系シーリング材）で埋め戻してください。



■ 中空壁・中空床の場合

①貫通開口部の設定

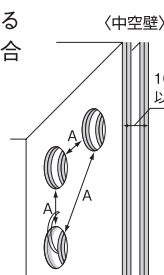
認定書・評定書を確認のうえ、配管サイズ、占積率、貫通開口部と配管のクリアランスなどを考慮して貫通開口部(丸穴)を設けてください。

クリアランスは、硬質ポリ塩化ビニル管(以下、塩ビ管)200Aとポリブテン管100Aの場合は10～23mm、その他は5～23mmのすき間が開くように貫通開口部を設けてください。また、塩ビ管の200Aの場合は、銅製スリーブ(厚さ0.25mm以上)が必要です。設置条件などの詳細は認定書を確認した後、開口面の位置から0～10mmの位置にマーキングしてください。

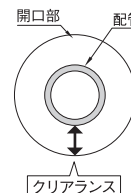
② 消防共住区画評定における
住戸と住戸間の貫通の場合

A=200mm以上

ただし、開口部の大きさが200mmを超える場合は、大きい方の円の直径と同じだけ離す必要があります。



〈クリアランス〉

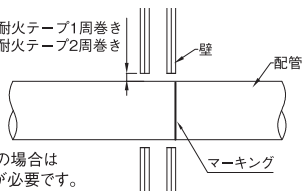


②配管の設置

配管と貫通開口部のクリアランスを考慮して配管を設置し支持固定した後、開口面の位置から0～10mmの位置にマーキングしてください。

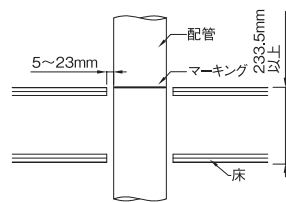
〈中空壁〉

5～23mm：耐火テープ1周巻き
10～23mm：耐火テープ2周巻き



※塩ビ管200Aの場合は
銅製スリーブが必要です。

〈中空床〉

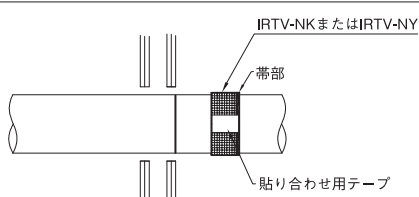


③耐火テープ給排水タイプ IRTV-NK、IRTV-NY(以下耐火テープと称す)の巻き付け

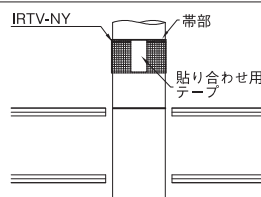
耐火テープの帯部が床上または壁施工側になるように耐火テープを巻き付け、突き合わせまたはオーバーラップする長さで切断し巻き付けてください。※耐火テープの巻き付け数は、P1《表1》を参照してください。

耐火テープの端を貼り合わせ用テープ(例:養生テープ(PPまたはPE製)長さ:100mm以下、幅:70mm以下(壁)・95mm以下(床))で固定してください。

〈中空壁〉



〈中空床〉

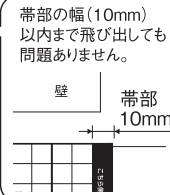
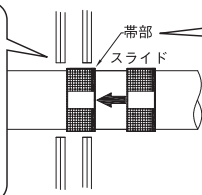
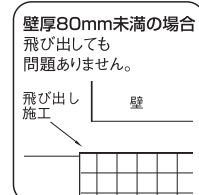


④耐火テープの位置決め・仮止め

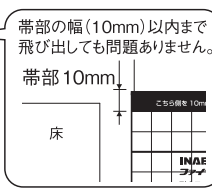
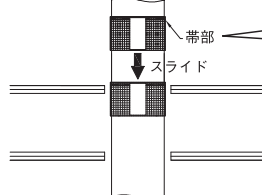
耐火テープの帯部が床面または壁面にくるようにマーキング位置を目安にスライドさせて設置し、必要に応じて養生テープなどで仮止めしてください。

⑤ 帯部の幅(10mm)以内なら床面または壁面から飛び出しても問題ありません。また、壁厚80mm未満の場合、反対側から耐火テープが飛び出しても問題ありません。

〈中空壁〉



〈中空床〉

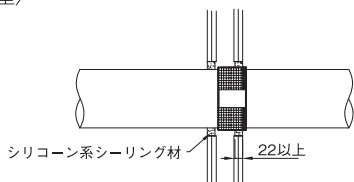


⑤埋め戻し

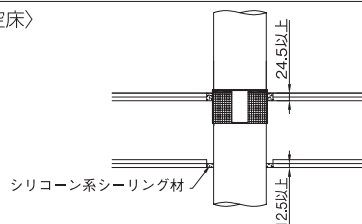
貫通開口部と配管のすき間を貫通開口部の両側から充てん材(シリコン系シーリング材)で充てんしてください。

⑥ 中空壁の場合:両側22mm以上、中空床の場合:床上側24.5mm以上、床下側12.5mm以上

〈中空壁〉



〈中空床〉



消防評定一括マーク 請求カード



因幡電機産業株式会社 因幡電工カンパニー
営業所 行

FAX () -

(注)消防評定一括マークは、共住区画貫通に使用される場合のみで請求願います。

共住区画とは、消防法施行令別表第1(5)口項に規定されている「寄宿舍、下宿又は共同住宅」に適用されています。

■『消防評定一括マーク』について

耐火テープ給排水タイプを使用した防火区画貫通部措置工法は、平成17年消防庁告示第4号に規定する耐火性能を有することを（一財）日本消防設備安全センターにより確認（性能評定）されています。特定共同住宅等の壁・床（共住区画）でのご使用の際は、必ず性能評定品である旨の表示（評定一括マークまたは評定証票）が必要になります。こちらの請求カードに必要枚数等をご記入の上、弊社までFAXにて送付願います。確認の上、折り返しご請求枚数の「評定一括マーク」をお送りいたします。

IRTV-NK IRTV-NY 耐火テープ 給排水タイプ

※ 上記枠内に下記の最寄の営業所名をご記入の上、FAXにてお送りください。

※ 楷書体でご記入ください。

※ 現場単位でまとめて1枚の消防評定一括マーク請求カードでお送りください。

▼ 施工内容

現 場 名	
所 在 地	
施 主 名	
建 築 施 工 会 社 名	
設 備 施 工 会 社 名	
ご 購 入 店	TEL () -

▼ 共住区画のご確認（消防評定一括マークは共住区画に使用される場合のみ必要です）

☐ ※ 共住区画であればチェックしてください。

▼ ご請求枚数

消防（共住区画）評定一括マークご請求枚数（注）評定一括マークは、一つの防火対象物（建築物1棟）に1枚貼付してください。

KK - 号	枚	KK - 号	枚	KK - 号	枚
--------	---	--------	---	--------	---

▼ 施工のご確認

取扱説明書に基づき施工完了された事を
ご確認の上で署名および捺印してください。



(印)

▼ 送付先 ※施工現場への送付をご希望の場合は、現場名までご記入ください。

貴 社 名	
所 属 部 署	ご 担 当 者 名
※ 〒	
ご 住 所	
T E L	() -

因幡電工カンパニー

因幡電機産業株式会社

詳しくはウェブサイトをご覧ください

<https://www.inaba-denko.com/>（最新情報や技術資料など）
<https://www.inaba-denko.com/ja/network>（営業窓口）



INABA DENKO

動画チャンネルはこちら ▶▶

札幌営業所 ☎(011)209-1784(℥) FAX(011)209-1789 / 首都圏3課 ☎(03)5437-7155(℥) FAX(03)6778-1938 / 近畿2課 ☎(06)4391-1732(℥) FAX(06)7664-9104 / 広域2課(東京) ☎(03)5437-7152(℥) FAX(03)6778-1935
仙台営業所 ☎(022)293-1785(℥) FAX(022)293-1802 / 横浜営業所 ☎(045)470-1780(℥) FAX(045)470-1798 / 広島営業所 ☎(082)545-1132(℥) FAX(082)545-1134 / 東京推進課 ☎(03)5437-7151(℥) FAX(03)6778-1934
関東営業所 ☎(048)642-1783(℥) FAX(048)642-1756 / 名古屋営業所 ☎(052)541-1780(℥) FAX(052)541-1791 / 九州1課 ☎(092)283-1751(℥) FAX(092)262-1787 / 大阪推進課 ☎(06)4391-1941(℥) FAX(06)4391-1920
首都圏1課 ☎(03)5437-7153(℥) FAX(03)6778-1936 / 金沢営業所 ☎(076)262-1783(℥) FAX(076)262-1787 / 九州2課 ☎(092)283-1785(℥) FAX(092)262-1787
首都圏2課 ☎(03)5437-7154(℥) FAX(03)6778-1937 / 近畿1課 ☎(06)4391-1940(℥) FAX(06)7664-9103 / 広域1課(大阪) ☎(06)4391-1713(℥) FAX(06)7664-9105

※商品に関するお問い合わせは、
お近くの営業所へお気軽にどうぞ。